

# クレードル付きBluetoothヘッドセット (通話用ノイズキャンセル機能搭載) 取扱説明書

この度は、クレードル付きBluetoothヘッドセット(通話用ノイズキャンセル機能搭載)「MM-BTMH59BK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前のによくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。  
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容

- ①ヘッドセット ..... 1台
- ③USBケーブル ..... 1本
- ②クレードル ..... 1台
- ④取扱説明書・保証書(本書) ..... 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(MM-BTMH59BK)と上記の番号(①~④)と名称(USBケーブルなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

### ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、路切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損傷する恐れがあります。
- 耳を刺さるような大きな音量で長時間聴くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に液体が滲入する場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で充電した。充電ポートに液体がたまりやすくなる。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

### Bluetoothヘッドセットについてのご注意

- 本製品を使用したことによる生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外のご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなど直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用しただけな場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていることを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事象が発生した場合には、使用場所を変えながら、速やかに電波の放射を停止してください。

### 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入りやすくなります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が大幅に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害が発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

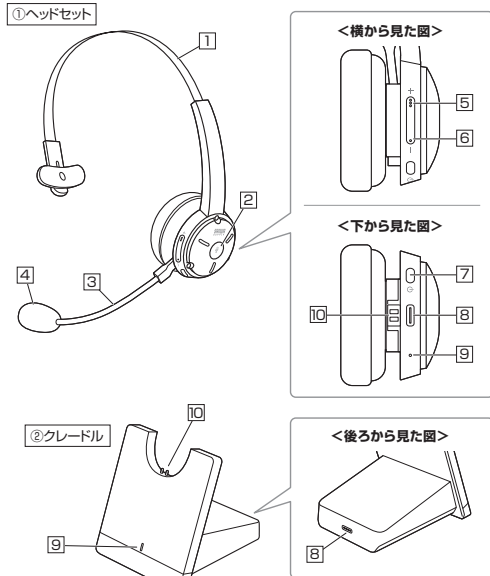
## 1. 特長

- ノイズキャンセル機能搭載で周りの騒音を低減し、自分の声をクリアに相手に伝えることができます。
- ノイズを低減できるマイクボンス付きです。
- 充電クレードル付きで使わない時はクレードルに収納できます。
- ヘッドセットは2通りの充電が可能です(クレードルでの充電と充電ポートにケーブルを接続しての充電ができます)。
- マイクミュートボタン搭載でワンボタンでマイクミュートが可能です。

デバイス名	MM-BTMH59BK
-------	-------------

※パスキーを開かれた場合は「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。

## 2. 各部の名称とはたらき



名称	機能
① ヘッドバンド	長さの調節ができます。
② マイクミュートボタン	こちらの音声を相手に聞こえなくできます。
③ アーム	フレキシブルで、マイク位置を自由に調整できます。
④ マイク	音声を入力します。
⑤ 音量アップボタン	押し方により音量を上げるなど、様々な操作ができます。
⑥ 音量ダウンボタン	押し方により音量を下げるなど、様々な操作ができます。
⑦ MFBボタン	電源のON/OFF、電話に出る/切るなど操作ができます。
⑧ 充電ポート	付属のUSBケーブルで充電します。
⑨ LED	操作により点滅・点灯します。
⑩ 充電端子	ヘッドセットと充電スタンドを接続して充電します。

※ボタン操作とLEDについて詳しくは「10.操作方法」「11.LED・各種操作一覧」をご確認ください。

## 3 ご使用までの流れ

### 【1】充電をする

はじめてご使用になるときは、**まず充電を行ってください。**

付属のUSBケーブルで充電してください。  
→4.充電方法

### 【2】機器と接続する

ヘッドセットとお手持ちの機器を接続(ペアリング)します。  
→6.機器との接続方法

①ヘッドセットの電源がOFFの状態では、MFBボタンを約3秒間長押ししてペアリングモードにしてください。

②パソコンやスマートフォンなど機器のBluetoothをONにして接続(ペアリング)してください。

③2台同時接続をしたい方  
→7.マルチポイント機能について(2台同時接続)

### 【3】使用する

接続(ペアリング)が完了するとヘッドセットを使用できるようになります。装着方法などをご確認の上、ご使用ください。  
→5.装着方法  
→10.操作方法

## 4. 充電方法

- ヘッドセットのLEDが赤色点灯から消灯するまで充電してください(約2時間)。
- 必ず付属のクレードル、USBケーブルで充電してください。
- 充電ポートに水やホコリが入らないようにしてください。

### クレードルで充電する場合

①付属のUSBケーブル(USB Type-Cコネクタ)をクレードルの充電ポートに接続してください。

②ヘッドセットの充電端子をクレードルの充電端子に取付けてください。

③USBケーブル(Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。

④ヘッドセットのLEDの赤色点灯が消灯したら充電完了です。

### ヘッドセットの充電ポートで充電する場合

①付属のUSBケーブル(USB Type-Cコネクタ)をヘッドセットの充電ポートに接続してください。

②USBケーブル(Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。

③ヘッドセットのLEDの赤色点灯が消灯したら充電完了です。

## 5. 装着方法

状況に合わせて左右どちらでも使用できます。ヘッドバンドの長さを調整して頭に合わせてください。マイクのアームはフレキシブルアームになっており、マイク位置を自由に調整できます。



## 6 機器との接続方法

本製品をお手持ちのパソコンやスマートフォン、タブレットで使用するためには、本製品とお手持ちの機器を接続（ペアリング）を行う必要があります。

### Windows 10との接続例

※下記の説明はWindows OS、標準でBluetoothを内蔵しているパソコンなどでの例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。

①ヘッドセットの電源がOFFの状態、MFBボタンを約3秒間長押しして電源をONにしてください。自動的にペアリングモードになります。



②パソコン画面の左下のWindowsキーを押して、「☉」を選択してください。



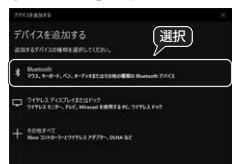
③「デバイス」を選択してください。



④「Bluetooth」とその他のデバイス」を選択しBluetoothを「オン」にして、「+」を選択してください。



⑤「Bluetooth」を選択してください。



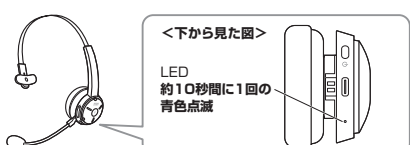
⑥「MM-BTMH59BK」を選択してください。



⑦接続が完了すると下図の画面になります。



⑧LEDが約10秒間に1回の青色点滅になります。



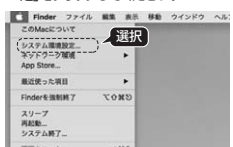
### macOSとの接続例

※下記手順は参考です。OSによって画面は異なります。お使いのパソコンの取扱説明書をご確認ください。

①ヘッドセットの電源がOFFの状態、MFBボタンを約3秒間長押しして電源をONにしてください。自動的にペアリングモードになります。



②アップルメニュー→「システム環境設定」をクリックしてください。



③「Bluetooth」を選択してください。



④「MM-BTMH59BK」を選び「接続」を選択してください。

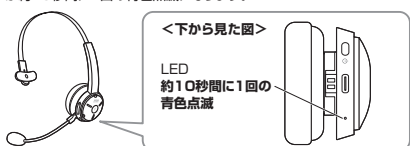


「オン」であることを確認してください。「オフ」の場合は下の「Bluetoothをオンにする」を押してください。

⑤接続が完了すると下図の画面になります。

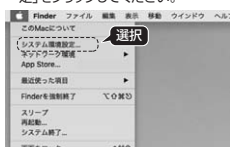


⑥LEDが約10秒間に1回の青色点滅になります。



### マイク音量、ヘッドセット音量の調整方法

①アップルメニュー→「システム環境設定」をクリックしてください。



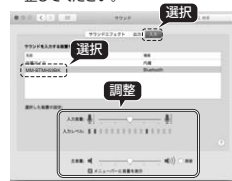
②「サウンド」を選択してください。



③「出力」から「MM-BTMH59BK」を選び左右の音量、バランスを調整してください。



④「入力」から「MM-BTMH59BK」を選び音声入力の音量、バランスを調整してください。



### スマートフォン・タブレットとの接続例

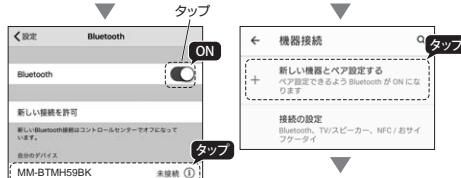
※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォン・タブレットのOS、機種により画面は異なります。

※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。

①ヘッドセットの電源がOFFの状態、MFBボタンを約3秒間長押しして電源をONにしてください。自動的にペアリングモードになります。

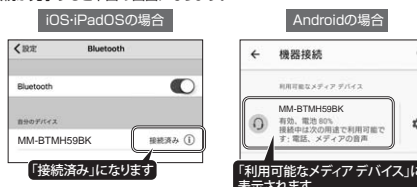


②機器のBluetoothを「ON」にして「MM-BTMH59BK」を選択してください。

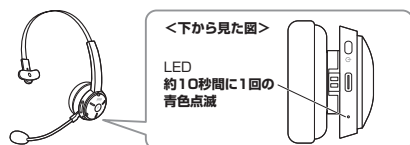


※機種により、パスキーを入力する場合があります。パスキーを聞かれた場合は「0000」（ゼロ4つ）を入力してください。

③接続が完了すると下図の画面になります。



④LEDが約10秒間に1回の青色点滅になります。



## 7. マルチポイント機能について（2台同時接続）

本製品は、同時に2台の携帯電話やスマートフォン（以下、スマートフォン）での待受け（マルチポイント）が可能です。

- ※2台のスマートフォンから同時に音楽再生はできません。
- ※全てのスマートフォンとの接続動作を保証したものではありません。
- ※本製品の電源ON/OFFの方法は「10. 操作手法」の「電源のON/OFF」をご覧ください。
- ※ペアリング方法は「6. 機器との接続方法」をご覧ください。

### ■ マルチポイントの接続（ペアリング）方法

①1台目のスマートフォンとヘッドセットをペアリングしてください。



②ヘッドセットの電源をOFFにし、1台目のスマートフォンのBluetoothをOFFにしてください。



③2台目のスマートフォンとヘッドセットをペアリングしてください。



④ヘッドセットの電源をOFFにしてください。



⑤1台目のスマートフォンのBluetoothをONにし、ヘッドセットの電源をONにしてください。



⑥2台目のスマートフォンへの接続が完了します。



※自動で接続できない場合は、スマートフォン側で接続を行ってください。  
※マルチポイント時の操作方法は「11. LED・各種操作一覧」をご覧ください。

## 8. 各機器との接続について

一度各機器と接続（ペアリング）すると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。使用できない場合は、再度接続（ペアリング）を行ってください。  
※機器との接続方法（ペアリング）は「6. 機器との接続方法」をご覧ください。

同時に2つの機器と同じプロファイルで接続（使用）することはできません。また、HSP（ヘッドセットプロファイル）とHFP（ハンズフリープロファイル）も同時に接続（使用）することはできません。

## 9. Bluetooth USBアダプタなどと合わせて使う

別売りのBluetooth USBアダプタやBluetoothオーディオトランスミッターを使えば、Bluetooth非対応のテレビ・パソコン・MP3プレーヤーでも使用することができます。詳しくはBluetoothオーディオトランスミッター、Bluetooth USBアダプタの取扱説明書をご覧ください。

Bluetooth非対応のテレビなど



Bluetoothオーディオトランスミッター（別売）

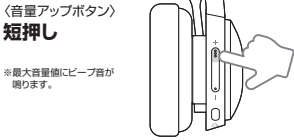
10 操作方法

基本操作

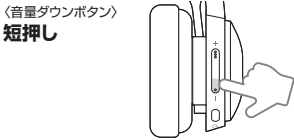
電源ON/OFF



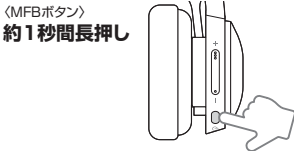
音量アップ



音量ダウン



Siri/Google起動



電話操作

着信に出る



着信を切る



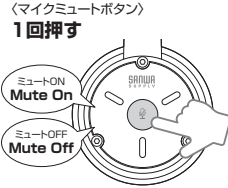
着信拒否



リダイヤル



マイクミュートON/OFF



通話切り替え

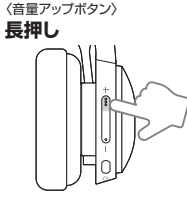


音楽再生

再生・一時停止



曲送り



曲戻し



マルチポイント(2台同時接続)使用時

1台目で通話中、2台目の着信に出る



1台目で通話中、2台目を着信拒否



1台目の通話を切って2台目の着信に出る



1台目・2台目と通話中、1台目・2台目と通話を切替え



1台目・2台目と通話中、片方の通話を切る



11.LED・各種操作一覧

※接続機種により、一部の機能を使えない場合もあります。

基本操作

Table with 4 columns: 動作・状態 (Action/Status), 操作方法 (Operation Method), LED表示 (LED Display), ボイスアナウンス (Voice Announcement). Rows include: 電源ON, 電源OFF, ペアリング(接続)モード, ヘアリング(接続)成功, ヘアリング(接続)切断, 音量調節, 充電時, 充電完了, 電池残量低下時, Siri/Google起動, 初期化, クレードル.

電話操作

Table with 4 columns: 動作・状態 (Action/Status), 操作方法 (Operation Method), ヘッドセットLED表示 (Headset LED Display), ボイスアナウンス (Voice Announcement). Rows include: 着信に出る, 通話を切る, 着信拒否, リダイヤル, マイクミュート, 通話切り替え.

音楽再生

Table with 2 columns: 動作・状態 (Action/Status), 操作方法 (Operation Method). Rows include: 再生・一時停止, 曲送り, 曲戻し.

マルチポイント(2台同時接続)使用時

Table with 2 columns: 動作・状態 (Action/Status), 操作方法 (Operation Method). Rows include: 1台目で通話中, 2台目と2台目で通話中.

12.仕様

Technical specifications table for Bluetooth headset. Includes: Bluetooth仕様 (Bluetooth Ver.5.0), 適合規格 (Compliance Standards), 伝送方式 (Transmission Method), 通信距離 (Communication Distance), 送信出力 (Transmitting Power), 対応プロファイル (Supported Profiles), <その他仕様> (Other Specifications), and 対応機種 (Compatible Models).

13.よくある質問

- Q. 接続やペアリングが突然できなくなった。
A. ヘッドセットと接続機種の電源を両方とも一度切ってから...
Q. ヘッドセットの音が聞こえませんが、音声入力ができません。
A. 1.スタートメニュー「コントロール」メニュー「サウンド&オーディオデバイス」を開きます。
Q. ヘッドセットとデバイス(接続しているパソコンやスマートフォンなど)の通信距離は?
A. 10mまでです。
Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?
A. いいえ。
Q. 使った後にペアリング作業をする必要がありますか?
A. いいえ。
Q. 電話とヘッドセットの接続が切れたら、再接続する必要がありますか?
A. 電話の機種によって異なります。
Q. ヘッドセットから雑音が聞こえる。
A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。
Q. 通話中に切れる。
A. パソコン、スマートフォンが安定しているか確認をしてください。

14.保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけなかった場合。
(3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
(6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
3.お客様ご自身による故障または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理も受けいたしません。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についてはの補償はいたしません。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどの組み込みや使用は意図されておられません。
7.修理に依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書 Sanwaサプライ株式会社. Includes fields for 型番 (MM-BTMH59BK), シリアルナンバー, お客先, and 担当者名.

最新の情報はWEBサイトで https://www.sanwa.co.jp/. Includes QR codes for product details and support page, and contact information for Sanwa Sply Co., Ltd.